

これからの

# ボランティア・市民防災 被災者支援を考える

能登半島地震をはじめ近年、全国各地で災害が発生しています。東京でも、首都直下地震を始めとした大規模災害の発生が危ぶまれています。このような大規模災害に対して、私たちはどのように備えたらよいのでしょうか？

本年4月からの第3期「アクションプラン」では東京都域での取組みはもちろんのこと区市町村域での取組みも重視しています。多様な団体がつながりながら防災・減災に向けて取り組んでいる各地区の事例を聞いて、ともに備えのネットワークを広げていきませんか？

2024年

日程

3月12日(火)

時間

18:00~20:15

場所

ハイブリッドによる開催

会場：飯田橋セントラルプラザ 12階 東京都社会福祉協議会 会議室 A/B (地図は裏面)  
※オンライン参加の場合は、お申込みいただいた方に URL をお送りいたします。

対象

防災・減災、被災者支援活動に取り組む  
様々な団体、個人の方

会場 40名

オンライン 100名

【基調講演】

「防災・減災そして復興と市民ボランティア」

東京都立大学 教授 市古太郎 氏



【パネルディスカッション】

登壇者

品川区社会福祉協議会 品川ボランティアセンター 岡田竜一 氏

特定非営利活動法人 ADRA Japan 三原千佳 氏

災害協働サポート東京 福田信章 氏

東京都生活文化スポーツ局 都民生活部 村田陽次 氏

【進行】 東京ボランティア・市民活動センター 加納佑一氏

参加費

無料

※切 3/8 (金)



申込み

下記 URL または二次元バーコードから申込。

<https://www.tvac.or.jp/0312ap.html>

主催 東京都災害ボランティアセンターアクションプラン推進会議 第3期「アクションプラン」策定委員会  
問合せ：東京ボランティア・市民活動センター 災害担当 03-3235-1171 saigai@tvac.or.jp